

## 〔海況概要〕

今週の本県近海の表面水温は、27～30℃台を示し、平年並み～やや高めの水温でした。

## 〔漁況概要〕

- 中小型まき網――西彼地区では、マサバなどが1日1統当たり2トンの水揚げで、前週の25%（前年を下回った）。五島奈留地区では、マアジなどが1日1統当たり1トンの水揚げで、前週の50%（前年を下回った）。北松南部地区では、マイワシなどが1日1統当たり14トンの水揚げで、前週並み（前年並み）。
- イカ釣――スルメイカは、対馬東岸地区では1日1統当たり5kgの水揚げで、前週の1.7倍（前年を上回った）。壱岐勝本地区では、1日当たり483kgの水揚げで、前週の7倍（前年を上回った）。ケンサキイカは、対馬東岸地区では1日1統当たり63kgの水揚げで、前週の72%（前年並み）。壱岐勝本地区では、1日当たり4.3トンの水揚げで、前週の7倍（前年を上回った）。五島奈留地区では、1日1統当たり75kgの水揚げで、前週の1.2倍（前年を上回った）。
- 定置網――対馬西岸地区では、カンパチなどが1日1統当たり64kgの水揚げ。対馬東岸地区では、ケンサキイカなどが1日1統当たり200kgの水揚げ。
- 一本釣――北松宇久地区では、イサキが1日当たり148kgの水揚げで、前週の1.5倍（前年を上回った）。

## 〔日本海スルメイカ情報〕

今期（8/4～8/8の5日間）沖合イカ釣（船凍船）は、隠岐諸島北沖で操業。赤イカは一次航海終了。順次スルメイカに切替。沿岸イカ釣（氷蔵船）は、壱岐・対馬及び山口沖～浜田沖～隠岐諸島周辺～兵庫沖～能登半島沖～佐渡沖～山形沖～松山沖で操業。鳥取県西部（沖合船）入港船なし。

（漁業情報サービスセンターより）

## 〔お知らせ〕

漁海況週報や漁海況通信は、長崎県庁ホームページ「地方機関 総合水産試験場」の「漁海況情報」からご覧いただけます。

<https://www.pref.nagasaki.jp/section/suisan-shiken/index.html>